常磐毎日

夕刊（休刊 日曜、祭日）

常磐毎日新聞（昭和30年1月22日 第三種郵便物認可）

（一） 昭和31年3月27日（火曜日）第1765号

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

旗印 学生服
特製 ワイシャツ
御入学・御就職用
ふとん
佐川呉服店
平市五町目 電1486

常磐地区の石炭埋蔵量

十億トンは大丈夫

資源開発審議会

石炭分科会で近く調査結果を発表

地下資源開発審議会石炭分科会は、さる二十五年から常磐地区炭田の埋蔵量を調査していたが、このほど平石炭支局に分科会長である江口東北大教授らが集つて再終検討を行つた結果、来る六月ころ東京で審議会を開き、その席上で調査結果を発表することになつた。調査内容については現在発表をさけているが、今回の調査では十億トンを上廻る埋蔵量が確認されたものといわれ、常磐地区の年間出炭量を百八十万トンとすると今後六百六十年は掘り続けられる計算となる。資源調査会では去る二十四年常磐地区の埋蔵量をおよそ九億トンと推定したがその後鉱区面積が増大した（南は日立から北は夜の森の間およそ八十キロ）ことなどからその正確を期すために、二十五年から五カ年計画で再調査を行つていたもの、この十億トンのなかには海底の埋蔵量は含まれていない。

勿来市議選あす告示

合併初の勿来市会議員選挙は小選挙区で四月七日行われることになり、明二十八日告示される、すでに立候補意志表示したものはいずれの区も定員を突破しており、候補とも地下にもぐつて激しい告示なき選挙戦をくり広げている。同市では月末から四月まで選挙人名簿の縦覧を行い、五日に有権者を決定するがこのほど市選管で調べたところによると総有権者は男一万千九百二十六名、女子一万二千九百四名の計二万四千八百三十名で各地区別の有権者数は次の通りだがこの有権者を見ると当選圏に入るには四百八十以上を確保しなければならない

▽植田地区五千二百七十名（男二、五二五、女二、七四七名）▽錦地区五千二百十二名（男二、五六〇、女二、六五二）▽勿来地区八千五百七十九名（男四、一二四、女四、四六五）▽川部地区二千八百十八名（男一、三五七、女一四六七）▽山田地区二千九百五十一名（男一、三七〇、女一、五八一）

また投票は用紙の赤が市議、黒が教委で投票所も次の通り決つた。

開票は各地区ごとに行うが、教委選は植小講堂に集めて行う。なお×印は各地区の開票所をかねる。

▽植田地区×植田小、仁井田、江畑、岩門、石塚の各公民館▽錦地区×錦小、呉羽化学講堂▽勿来地区×勿来公民館、勿来二小、大日本青年公民館、勿来漁協組、大日本白米、四沢両世話所▽川部地区×小川公民館、沼部蚕糸集荷所、山玉公民館▽山田地区×山田支所、上山田小

増わくなどで話し合い

全日自労代表

全日自労石城分会の野島組合長ら幹部九名は二十六日午后一時から平職安で加藤所長、平山次長らと特失に就労したものが再び一般になるもどる場合の資格問題など、三十一年度失対行政について話合いを行つた、組合側の質問は三十一年の失対現場の枠、一般失対から特失、一般にもどる場合の資格問題などこれに対し職安側は、増枠はまだ決らない、資格問題は一応調べる、また新しく出た問題としては特失、一般の就労資格はまで平職安の判定を県で決定することなどを説明した

平の興業カーニバル

常磐内郷も練り歩く

平市商連会で桜まつりと並行して実施する、市制二十周年祝賀桜まつり共催商は広告カーニバルは十七日午後一時から市内商店十一店と各興業場などが参加して消防署前を出発、次の順順で内郷、常磐両市までねり歩くことになつた。なお午後四時から商工会館で表彰式を行い一等一組市長賞大カップ副賞一万円、二等二組に各五千円三等三組に各三千円、佳作十組に各千円を贈ることになつた。

◇消防署前出発―三十メートル―白銀―新川町―鎌田―六丁目―四丁目―中央通り―駅前―銀座通り―平和通り―中町―才関小路―並木通り―三十メートル―三丁目―二丁目―紺屋町―長橋内郷―湯本―折返し平

高圧ガス法説明会

県商工労働部主催の「高圧ガス取締法令の説明会」は二十九日午後一時から同五時まで平市公会堂とアイスキャンデー製造業者など多数を集めて開催する。

水利開発など審議

福島県総合開発審議会は三十日県庁に小野、高萩、植田、馬目県議学識経験者として日本水繊維野精二郎氏、常磐炭礦青山栄氏らなど委員が集つて開かれるがこのなかで常磐総合開発の水利工業用水問題が大きくとり上げられることになつており総合開発も一歩前進確定の見通しは明るくなつた

四倉青年団の新役員

四倉地区青年団では二十五日午後七時から公民館で三十一年度総会をひらき、役員改選を行つた結果次の通り決つた。

▽団長渡辺新蔵（本町）▽副団長吉田光夫（新町）▽事務局長谷川清（本町）▽会計部長高坂長行（本町）▽教養部長宮沢秀実（田戸）▽副会計長（本町）▽副佐藤重雄（田戸）▽体育部長緒方金一（仲町）▽副鈴木誼（仲町）▽厚生部長加藤洲（町田）▽副岡部寛（本町）▽家政部長小松安子（本町）▽副木村いく子（本町）▽監事猪狩昭男（本町）同渡辺智子（本町）なお四月一日午前九時から同小学校礼法室で同町連合（大浦、大野、四倉）青年会総会を開き、連合青年会役員など決定する。

平市めん羊組合発足

平市めん羊組合設立総会は二十三日午後一時から準備役員改選を行つたあと事業計画をたてた

▽組合長、光武博英（飯野）▽副組合長、大川忠平（平窪）田中力（高久）▽監事、広司源三（夏井）▽大平一章野巌（赤井）

四倉町総務委員会

四倉町総務委員会＝委員長山城渋治氏＝では二十九日午前九時から役場会議室に於いて、同町繁栄資金融通に関する件など協議する。

あす統一大會

石城と平の教員組合

ふたつになつていた教組平、石城両支部が統一するための石城支部結成大会は明二十八日午前八時四十分から平市公会堂で本間に組合員八百名が参加してひらかれる。

石城地区の教組は平と石城の両支部に分れ、平支部は五百十名石城支部千七百名の組合員をもつてそれぞれ活動していた。しかし同じ地区でふたつに分れていることは組織が弱まるだけだからと組合の強化と運動の合理化を図るため仲よく統一して活動することになつたもの、大会はまず両支部の解散大会を行つたあと結成大会にうつり規約設定と運動方針をきめたあと支部長一名、副支部長二名、書記長一名、書記次長二名など役員を選出して終るが、書記長は両支部の話合いで平市赤井小教諭長瀬栄治氏に内定、専任に組合活動を行う。

泉戦会祭で慰友霊

磐城市泉町戦友会では二十四日午後二時より向町八幡神社境内慰霊塔前で立花市長始め官民遺族多数参列のもとに、日清戦役以降約二百十柱の慰霊祭を行つた。（写真はその慰霊祭）

平公民館運営委

平市公民館運営審議委員会の三月例会は三十日午後二時から公民館階上で開く。

火薬類取締法五周年

火薬類取締法五周年記念を迎えた石城地方火薬務会は、二十九日午後一時から石城財務事務所会議室で古川三千彦氏ら十名に県表彰伝達及び火薬類及扱従事者の表彰を行つたのち三十年度定期総会を開き、役員改選などを協議する。

表彰者は次の通り

古川三千彦（常磐磐崎坑）小黒栄蔵（山崎）市川静喜（常磐鹿島坑）野木正三（古河）五十嵐家秋（日曹）片寄宗治（木谷鉱山赤井鉱業所）平井聖（小田）鈴木孝男（磐城市役所）和出一男（大昭）石井和子（矢ノ倉）

石島体育館あす落成式

健康な青少年を育成しようと平市白銀町石島徳良さん（金五）が建設していた石島体育館がこのほど立派に完成したので、明二十八日午后一時三十分から同館に関係者など多数を招いて開館式を挙行することになつた。

この体育館は工費三百万円を投じて昨年十一月、現在の公民館裏の敷地八十五坪に着工したもので、木造モルタル塗りの立派なもの。この体育館は柔道、剣道のほかあらゆる体育設置が備えられており、四百名を収容できる観覧席もある。

スタンド「早苗」きょう開店

最近の平市内花柳界にはスタンドバーなどが続々お目見得して料人たちを喜ばせているが二十七日には平市白銀町世界館前にスタンド早苗が開店、美人と酒を揃えて客待つている。

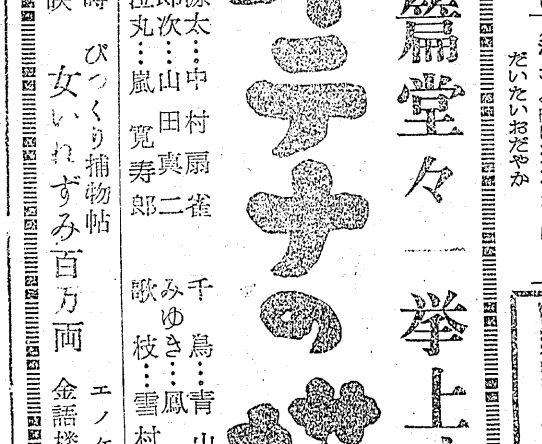
四倉専門店街で招待大売出し

四倉地区専門店会＝会長寺岡彰氏＝では創立三周年を記念して来る十二日から四月十四日までの期間謝恩大売出しを実施している。

ひな人形

五十年の伝統の店 ヤマヤ

平市田町四



前後篇堂々一挙上映

（毎朝九時半より上映）

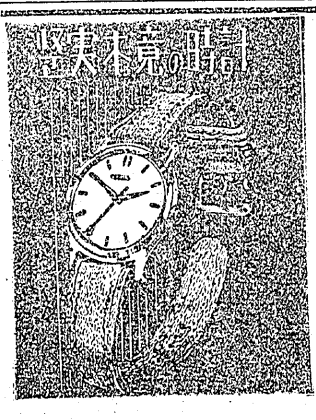
オチオチの巻

30日＝4月3日

東宝映画 民劇

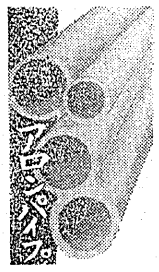
小源太…中村扇雀　千鳥…青山京子
三郎次…山田真二　みゆき…風八千代
夜泣丸…嵐寛寿郎　歌枝…雪村いづみ

同時 びっくり捕物帖 女いれずみ百万両
上映 エノケン・ロッパ 金語楼 トニー谷



親子二人発券
（大人・小人）で一〇〇円で見られる親子券を御利用下さい。但し親子同伴の場合に限ります

明光堂時計店
平市五丁目参屋跡 電1978

易容工施
価格低廉

（給水・排水・ガス管用）
◎斯業界の先駆者
東亜合成化学の
塩化ビニールパイプの発売
タイル建材
株式会社 野内商会
平市四丁目15 TEL 0011 1078

問題は店頭に掲示してあります
鈴木ミシン商会
平市五丁目 電一〇九八
ジューキミシンの記念大発出し
懸賞募集
ジューキミシン一台と副賞五万円当る十ケ国専売特許を獲得したジューキミシンの記念大発出し

亡父喜内 葬送の際は御多忙中にも拘らず遥路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜りまして誠に有難う御座いました
早速拝趨の上御礼申上げるのが本意で御座いますが略儀乍ら紙上を以て御礼申上げます
昭和三十一年三月二十七日
平市田町一
喪主 佐藤喜芳
親戚総代 勝見芳昭
〃 安斎和義
吉成長治
友人総代 島田克己

晴れの国体八選手を送る

植田高

黒木洋子　阿部勝枝　川村由紀子　鎌倉節子　岩田幸子　半沢紀子　石井きみ子　渡辺幸子　高橋トシ子　熊谷香代　佐藤房子　松田幸枝　神谷和子　芳賀方子　古川スマ子　安孫子盛子　八代信子　高木晴子　佐久千鶴子　猪狩博子　富岡幸子　長谷川博子　水野洋子　瀬谷久枝　会川紀子　馬上礼子　小野光子　瓜田孝子　芳賀富子　蛭田チサ子　櫛田静子　櫛田勲子　緑川タキ子　久保木セツ子　蛭田美智子　高橋房江　沢田京子　秋山千恵子　下山田幸子　ひる田米子　鈴木みつ子　久保木タツ子　大平順子　高木洋子　古川きよう子　佐藤好子　小宅としえ　方波智恵子　松木恵子　鮫川お六　根本アキ子　佐藤栄子　後藤君子

磐農

根本保夫　猪狩重忠　猪狩征史　郎　佐川輝幸　草野英毅　久保木秀夫　中野吉男　和田幸平　船生正一　西山嘉則　鈴木勝男　新妻太吉　影山喜一　岡田龍太郎　草野繁信　大谷徳弘　柴野耕吉　勝沼富士彦　野崎八郎　箱根清司　国井正義　箱崎庄一良　佐藤一弘　鈴木実　佐藤安代　上遠野広一　川崎英男　川澄清二　馬目武文　小野登　富岡昌一　伊藤福男　大槻直久　佐藤良夫　小宅通文　油座紀一　高木満雄　金川和夫　櫛田義勝　小野紀三郎　八代昇　赤津英男　櫛田紀男　小野武芳　鈴木佳あき　木村宗延　斎藤義一　橋本守　八久保一男　赤倉勇雄　草野光弘　佐藤政治　猪狩栄　大友正平　瓦吹靖　蛭田都克　金成照雄　芳賀武　芳賀壮夫　児玉勝彦　金沢正則　安島慎平　沢田一也　小峰千松　皆川広　ひる田孝次　ひる田四郎　下山田吉男　皆川二六　鹿部保　有賀博　大平治雄　佐藤正義　児玉晃　近藤紀夫　谷口利三郎　森房光　吉田豪蔵　柴野幾馬　ひる田清司　鹿部栄一　斎藤政雄　赤津龍夫　木田恭司　白土祖　宮内功　小泉正一　中野好雄　木村千男　吉中元彦　谷中正弘　市村博孝　（農蚕科）折笠紀男　大館忠　櫛田信　下山田満　平子洋　鈴木勝　鈴木郷夫　平子辰男　佐藤照夫　平子文雄　蛭田真男　斎藤保雄　赤坂吉雄　戸田顕雄　円谷定俊　上田良一　鈴木正一　荒川弘道　馬上孝雄　井沢孝雄　市川努　小沼輝夫　沼田菊男　坂本芳春　（家庭科）宇賀神一枝　小沢ハギ子　佐藤好子　蛭田ハマ子　高木日出子　山野芳　蛭田ハマ子　永瀬紀子　赤坂美和　駒木根俊子　吉田朝子　斎藤敏子　雲藤タツ子　折笠叔子　鈴木マスミ　櫛田征子　馬上紀子　大泉道子　箱崎智子　草野八重子　蛭田君子　水落昭子　大隅千代子　ひる田トモ子　上遠野セツ子　中沢恵子　鈴木智子　（終り）

石城のスポーツ

五月以降の行事決る

石城地区関係の三十一年度体育行事の五月以降予定計画が次の通り決まった。

五　月　ベーブルス大会、常磐炭砿硬式野球部北海道遠征、三県親善射撃大会、石城郡七方部柔道大会、重量挙県ジュニア大会、全日本選手権大会、春季石城地区選手権兼業団予選三十一年度石城地区敏式卓球単複選手権並新人大会、石城地区高校バスケットボールリーグ戦

六　月　常磐対明電舎親善野球大会、都市対抗県大会、県高校バトミントン選手権大会、県下射撃大会、石城郡高校柔道大会、重量挙県大会、三十一年度石城地区硬式卓球単複選手権大会全国都市対抗敏式庭球県予選大会、男女三方部敏式庭球大会

七　月　県体予選柔道大会及講習会、県体石城地区ラクビー予選会、重量挙全国高校大会、排球中学校ジュニア大会、全日本排球選手権石城地区予選、平市内官公衙卓球大会、県総合体育石城地区予選会、県体石城地区相撲大会、県体バスケットボール石城地区予選会、

八　月　県総合体育大会（平市）石城柔道会土用稽古、石城郡一円剣道連盟大会、石城郡相撲部夏季練習会、夏まつり弓道大会、石城地区高校バスケット選手権大会

九　月　日立砿対常磐親善野球大会、石城七方部柔道大会、全日本硬式卓球選手権石城地区予選会、秋季石城地区敏式庭球倶楽部対抗戦、四倉、平間ローラースケート

十　月　日本鋼管対常磐親善硬式野球大会、日石カルテックス対常磐親善野球大会、石城地区高校柔道大会、石城地区男女高校新人庭球大会、石城地区陸上競技選手権大会

十一月　石城地区バトミントン選手権大会、柔道昇段審査会第二回高校体育大会兼全国高校県予選（平工）全国高校ラクビー東北予選（磐城市）、石城一周駅伝競走大会、石城地区三階級庭球大会、秋季弓道大会、石城地区高校バスケットボール新人リーグ戦、

十二月　バトミントン講習会（平市）、石城地区剣道昇段審査会、新制中学校バスケットボール新人戦

三十二年一月　市民柔道愛好者稽古、県ラクビー選手権大会、相馬―平間駅伝競走、磐城バスケットボール選手権大会兼心臓十周年史頒布大会

二　月　高校学年別対抗大会

平市の春の大掃除日程

平市衛生課では「ハエと力のない明るい郷土建設運動」と並行して行う春季大掃除の日程などを計画中であったが次の通り決った。この大掃除で対象となる場合は建物の床下、押入、天井裏、家具類の設置場所、糞尿のくみ取口のフタの設置、流し場、下水の掃除、ねずみの除去など日常手のとどかない所に重点をおくことになっている。なお農閑地区は現在無の加工時期であることから追って日を定めることになっている。

▽四月二十三日、赤井地区▽二十四日、草野地区▽二十五日、神谷地区▽二十六日、飯野地区▽二十七日、平窪地区▽二十九日、三十日旧市内▽五月一日、夏井地区▽二日、高久地区

牛と豚肉 越藤 ハムとソーセージ 平電1282

優良出席者など表彰

四倉青年学級

四倉町公民館では去る二十四日午後七時から同館において、青年学級（勤労者）五十二名の閉講式を行い、席上無欠席者と出席日数の優良者を表彰した。

▽無欠席優良者二名、大塚健次（地引）き村いく（町頭）▽出席日数優良者九、遠藤安正（田戸）須藤甚次郎（〃）吉田順夫（町頭）加藤潤（〃）菅原和子、新妻ケイ子（仲町）熊倉テルコ（新町）宮沢秀夫（仲町）坂本和信（セメント）

今晩のラジオ

NHK（第一）

6、00　子供シンブン　ちえのポスト
6、25　七つの誓い
7、15　録音ニュス
7、30　話の泉
8、00　宵空の仲間
8、30　民謡を訪ねて
9、15　風ふくなかに
9、40　時の動き
10、15　虹のしらべ
10、40　スター訪問

ラジオ福島

6、05　空の向うに何がある
6、25　リボンの騎士
6、40　鞍馬天狗
7、15　人情馬鹿物語
7、30　どうしましょう
8、00　一番寄席
8、30　パンピタンアワー
9、00　浪曲　米若
9、30　どくろ銭
9、45　キツコーツルアワー
10、05　名作アルバム
10、25　夜の希望音楽会
11、05　時事解説

今晩（映画の館）

世界館

6、56　姿なき一〇八部隊
84、0　秘伝月影抄
27日マデ・電58

民劇

6、55　女教師の記録
8、35　チヤツカリ夫人とウツカリ夫人
29日マデ・電1322

東映劇場

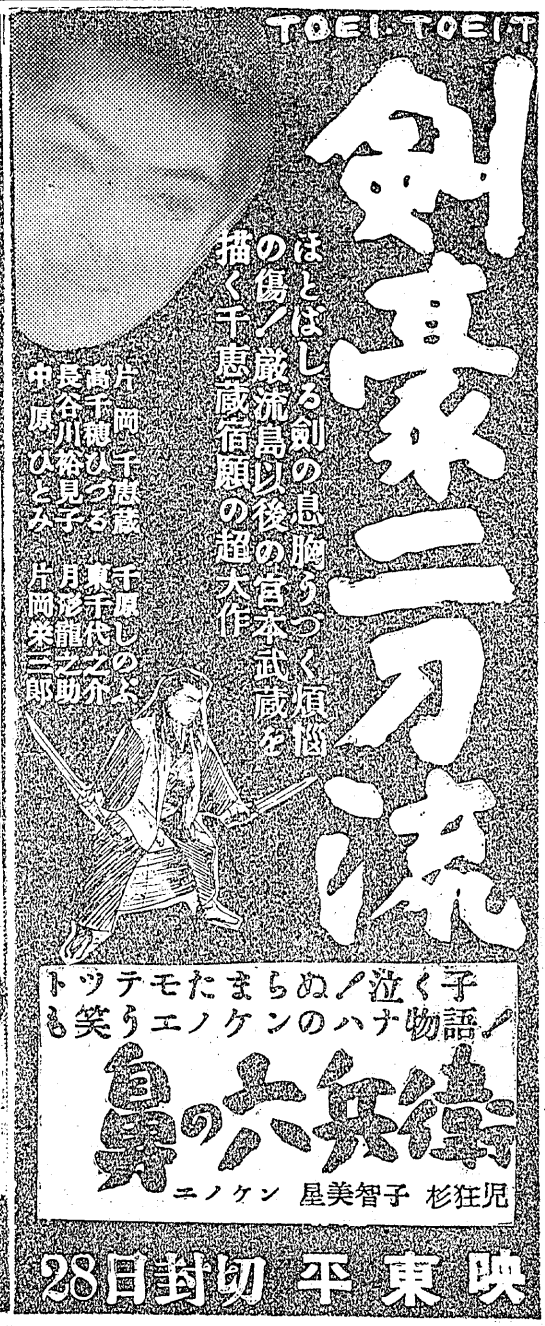
6、53　魔の最終列車
8、18　地獄の皿屋敷　べらんめえ活人剣
27日マデ・電65

ひかり座

7、23　フレンチカンカン
8、34　愛情は深い海のごとく
2日マデ　電1338

聚楽館

6、55　密輸空路
8、40　腰抜け二丁拳銃
1日マデ・電470

平館

6、50　涙の花道
8、45　縄とこの夜の花
27日マデ・電466